

## 警 察 署 協 議 会 会 議 録

戸畑警察署協議会

開催年月日時	令和7年6月27日 午後4時00分 から 令和7年6月27日 午後5時10分 まで	
開催場所	戸畑警察署3階会議室	
出席者	警察署協議会	会長以下9名
	警察署	署長、副署長、交通管理官、総務課長、会計課長、生活安全課長、刑事課長、警備課長、地域課長、事務局
<b>議 事 概 要</b>		
<p><b>【会長挨拶要旨】</b>                  私は平成31年に戸畑警察署協議会委員となり、今年で4期7年目となる。警察署協議会は、警察署の運営に市民の意見や要望を反映させるものである。そのため、本協議会が戸畑警察署と戸畑区民との架け橋となって、この戸畑区の安全安心のために少しでも貢献できるよう、皆様のご協力をお願いする。私も微力ながら会長としてお手伝いをさせていただくのでよろしく願います。</p> <p><b>【署長挨拶要旨】</b>                  私は今年の3月に戸畑警察署に着任し、北九州地区での勤務は6年ぶり5回目となる。私は主に生活安全部に在籍しており、同部はいわゆる防犯対策を担う部署であるので、そこで培った経験を活かして、戸畑区の安全安心を守っていきたい。先ほど会長からも話があったが、警察署協議会は委員の皆様の意見を反映させながら、警察業務をより良い方向に持っていくことが会議の主旨である。委員の皆様には、この機会にどんどん質問していただいて、皆様方の意見を警察運営に反映させながら、より良いものにしていきたいと思っている。皆様と力を合わせて戸畑区の安全安心に向けて頑張っていきたいと考えているのでよろしく願います。</p> <p><b>【議事】</b>                  情勢報告（総務課長）</p> <p><b>【質疑応答】</b>                  ○ 委員から「特殊詐欺にかかわる被疑者の低年齢化の実態について」の質疑があり、刑事課長から「特殊詐欺事件の被疑者は、全ての年齢層において増加傾向であり、一概に低年齢化しているとはいえない」旨回答した。</p>		

## 議 事 概 要

- 委員から「特殊詐欺等の犯罪に子供達が巻き込まれないための施策について」の質疑があり、生活安全課長から「少年の各年代等に応じた防犯教室を実施している。SNS の普及により少年が「闇バイト」等の犯罪に加担してしまう状況にあることから、インターネットの適正利用を含め、闇バイトの危険性について指導している。また、学校警察連絡協議会等を通じ、小中高の生活指導教諭等に対しても闇バイトの危険性等について教養を実施している」旨回答した。
- 委員から「戸畑区内の公園への防犯カメラの設置状況について」の質疑があり、生活安全課長から「戸畑区内では、公園2か所に合計3台の設置を把握している。これは自治体が主体となって設置しているもので、警察署では防犯カメラ設置促進に係る働きかけを実施している」旨回答した。
- 委員から「歩車分離式の交差点のメリットは何か」との質疑があり、交通管理官から「戸畑区内には歩車分離式の交差点が6か所あり、設置のメリットとしては、対歩行者事故の防止、高齢者・こどもが安心して横断できる時間の確保、交通の円滑化等が挙げられる。」旨回答した。
- 委員から「横断歩道・信号機について、交差点の4つの道路全てに横断歩道・信号が設置されていないケースがあるのはなぜか」との質疑があり、交通管理官から「横断歩行者が極端に少ない場所、歩道橋等がある場所の直近部、歩行者の滞留スペースのない場所、民家等の駐車場に面した場所等には横断歩道を設置しない場合がある」旨回答した。

### 【閉会】

以上で令和7年度第1回戸畑警察署協議会を閉会する。